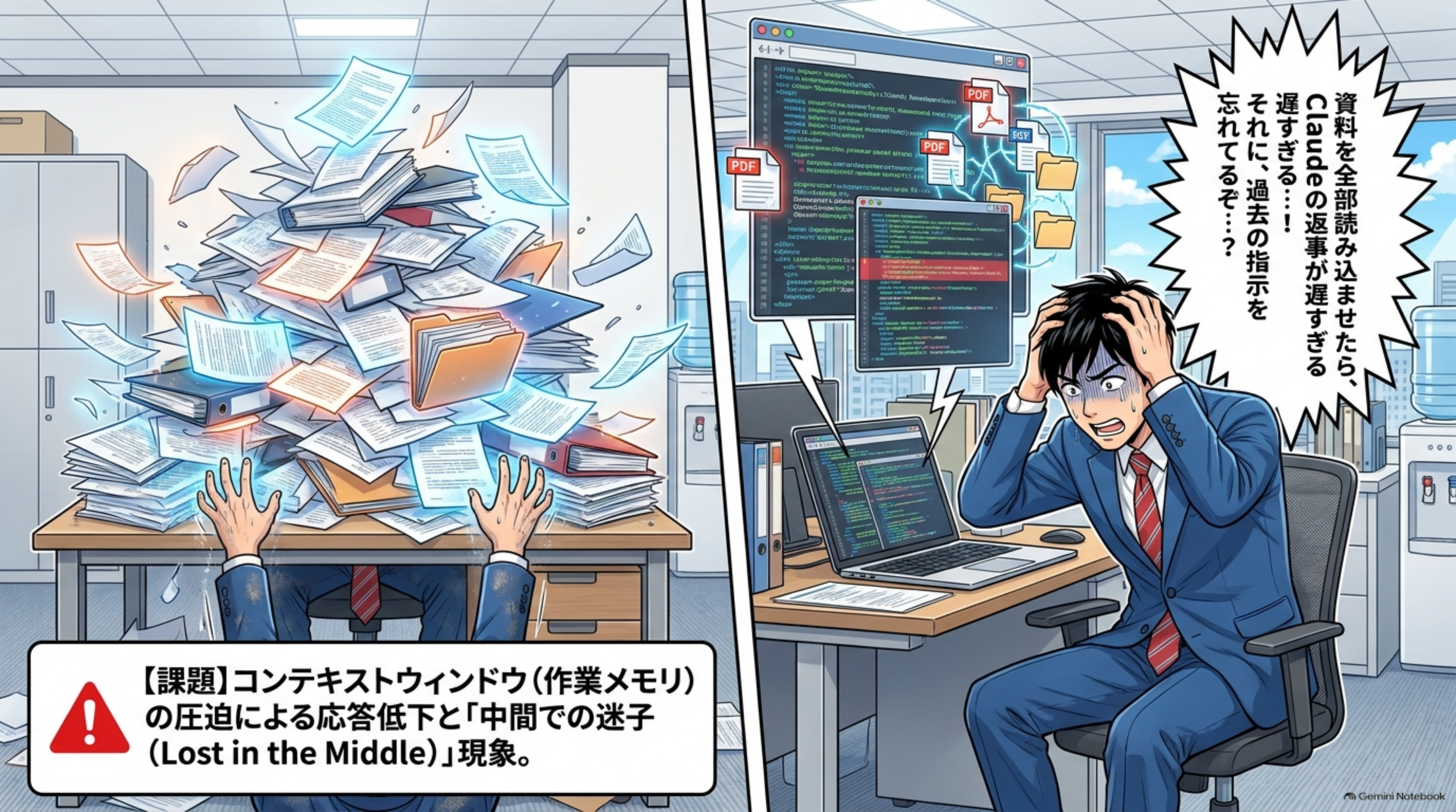
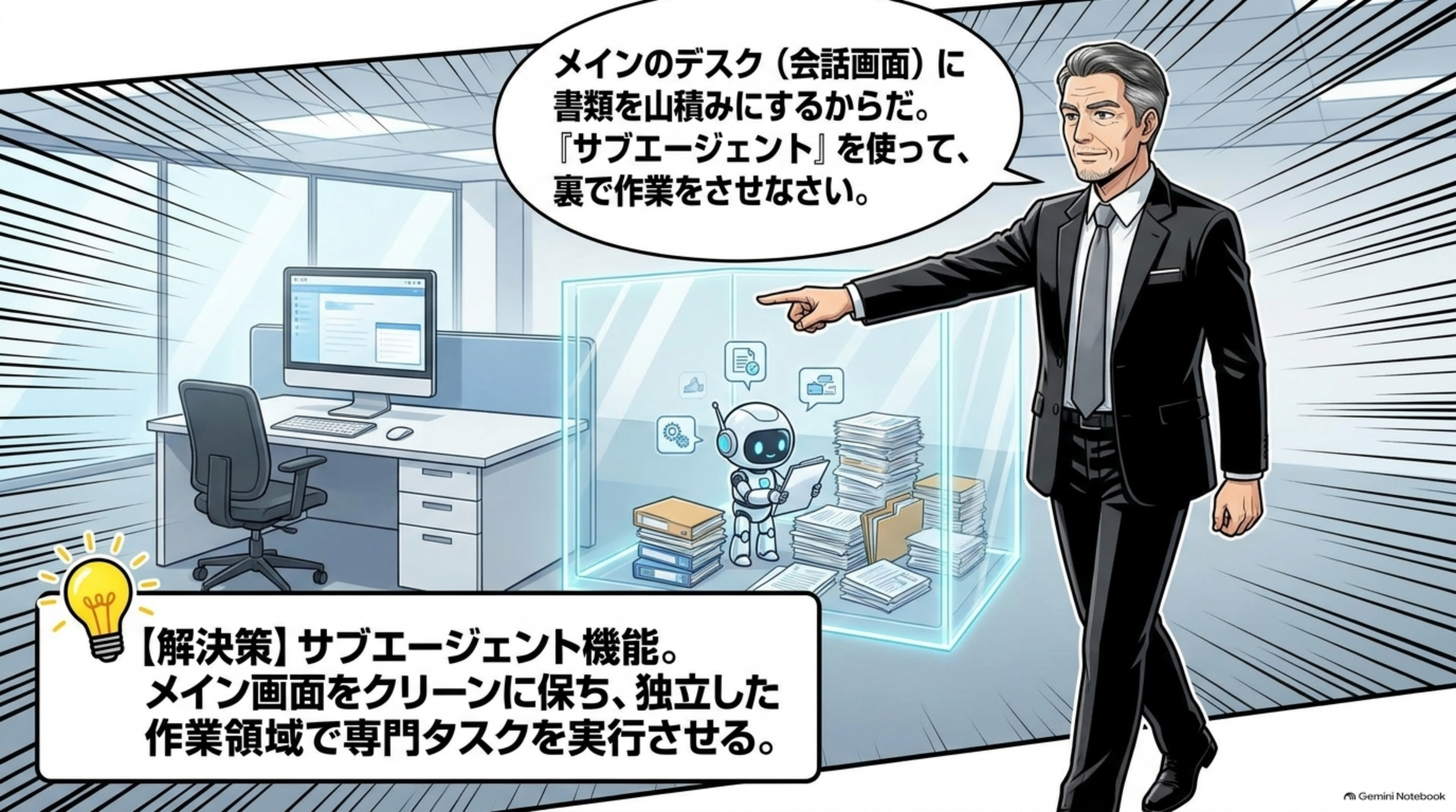
Claude「サブエージェント」完全ガイド：作業を並行処理して効率を劇的に上げる方法



Gemini Notebook


資料を全部読み込ませたら、
Claudeの返事が遅すぎる…！
それに、過去の指示を
忘れてるぞ…？
PDF
PDF
PDF
【課題】コンテキストウィンドウ（作業メモリ）
の圧迫による応答低下と「中間での迷子
（Lost in the Middle）」現象。
Gemini Notebook


メインのデスク（会話画面）に
書類を山積みにするからだ。
『サブエージェント』を使って、
裏で作業をさせなさい。
【解決策】サブエージェント機能。
メイン画面をクリーンに保ち、独立した
作業領域で専門タスクを実行させる。
Gemini Notebook

サブエージェント活用



一時的な走査は別空間で処理。
必要な最終結論だけをメインに統合。

通常のチャット



途中の試行錯誤や中間ログでメモリが圧迫。
過去の文脈を見失う。

メイン画面のデスクは綺麗なまま、最終成果物だけを受け取る！

Gemini Notebook


まずは『どんな専門家か』を定義するんだ。..claude/subagents/フォルダに設定ファイルを作る。
なるほど、これでリサーチ専用のアシスタントが誕生するんですね！
name: research-assistant
description: 指定されたフォルダを走査・分析し要約を作成...
effort: low
....
Gemini Notebook


claude --subagent research-assistant 'docs/ を要約して'
おおっ！裏でファイルをスキャンして、要約だけがメイン画面に出た！画面が全く汚れない！
• 文書Aの要約
• 文書Bの要約
• 文書Cの要約
• 文書Dの要約
• 全体の結論
[subagent: research-assistant]
ls docs/
BM25 search...
read content...
summarize...
...


あれ？
サブエージェントが、さっき
さっきメイン画面で決めた
無視してますよ？
サブエージェントは
『完全独立した記憶』で動く。
タスクに必要な背景や制約は、
明示的に渡さないとダメだぞ。
ダメだぞ。
⚠ 注意：メイン画面のやり取りは自動で引き継がれない。
プロンプトや.mdに「背景情報」「制約条件」を記載すること。
Gemini Notebook

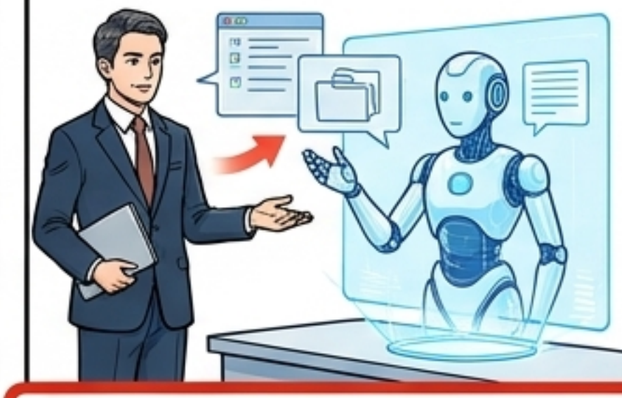

タスクの難易度に応じて、AIの『努力量（エフォート）』を調整するんだ。簡単な要約に『max』を使うと、無駄に深読みして遅くなり、トークンも浪費するから注意だぞ。
EFFORT LEVEL
low
auto
medium
high
max
/effort low:
定型作業・最速。
最小トークン。
/effort high:
深掘り・自己検証。
複雑なデバッグ向け。
Gemini Notebook


APIドキュメント走査
(/effort low)
テスト不具合調査
(/effort high)
調査は`/effort low`で任せつつ、
自分はメイン画面で
別の思考ができる…！
時間が倍使える！
進捗や消費トークンの監視には
´/status`や´/usage`コマンド
を活用しよう。
Gemini Notebook


綺麗なレポートが
できました！
これで提出します！
待て。
その数値、本当に合っているか？
『見た目が完璧』だと、人間は思考停止 してファクトチェックを怠る。これが『アーティファクト効果』の罠だ。
Gemini Notebook

Delegation（委任力）

タスクの振り分け



Description（記述力）

明確な指示





AIに丸投げで
終わらせない。
人間に最も求められるのは
『評価力（Discernment）』だ。

Discernment（評価力/見極め力）

成果物の検証・批評





⚠ 完璧な見た目の生成物を受け取ると…

- ↘ 推論への疑問提示：-3.1ポイント
- ↘ ファクトチェック：-3.7ポイント
- ↘ 見落としの指摘：-5.2ポイント

Diligence（倫理的責任）

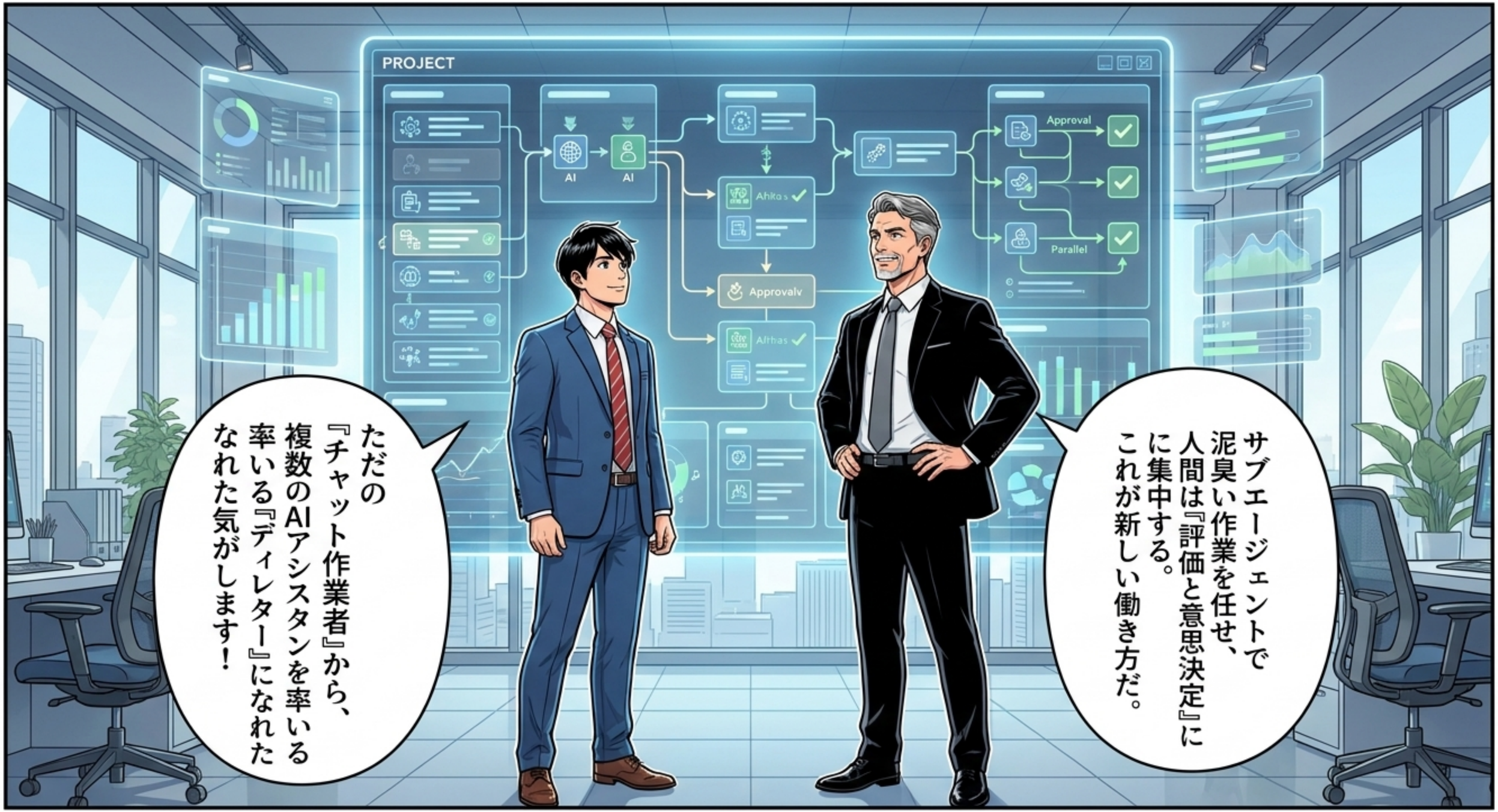
最終的な説明責任



Gemini Notebook


Step 1: 一次確認（ファクトチェック）
一次資料（ドキュメント・数値）との照合。
根拠を提示させる。
AI
Step 2: 修正フィードバック
具体的な文脈を与えて修正指示。
（例：「予算上限500万円が考慮されていません。再確認して修正してください」）
>
Step 3: 確定と保存
SAVE
妥当性が確認できたら、メインプロジェクトにコミット。
Gemini Notebook


メイン画面も
長く使えば重くなる。
定期的にコマンドで
掃除しろ。
> /compact
> /clear
> /clear
> /context
> /clear
[MEMORY CLEANING]
> /context
> /compact
> /clear
> /clear
> /context
> /context
[MEMORY CLEANING]
/compact：重要な文脈を残して要約圧縮。不要な途中ログを消去。
/clear：プロジェクト設定を保持したまま、会話を完全にリセット。
/context：現在の作業メモリ使用状況を詳細に確認。
Gemini Notebook



Gemini Notebook



快適な「サブエージェント活用」を今日から始めよう！

Gemini Notebook